軽井沢一小諸間増発列車実証運行中 第2回しなの鉄道利用者アンケート調査のお願い

しなの鉄道活性化協議会(しなの鉄道㈱と沿線9市町、商工・観光団体等で構成)では、昨年8月から軽井沢一小諸間の増発列車の実証運行*を実施しています。

実証運行の2年目を迎え、利用状況やお客様の満足度等を把握し、今後の施策展開に反映させるため、2回目のアンケート調査を実施いたします。

お忙しい中誠に恐縮ですが、趣旨をご理解いただきまして、ご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容につきましては、統計的に処理をし、個人の内容がそのまま公表されることはありません。また、他の目的で使用することは一切ありません。

※ 実証運行とは

列車本数の増による利便性向上や新幹線との接続改善を図り、その効果を検証することを目的として実施するものです。 現在、上り7本、下り7本、合計14本の列車を増発しています。 平成 23 年9月

しなの鉄道活性化協議会

会 長 山田 隆

≪アンケート≫

問 1

あなたご自身についてお伺いします。(性別以下は該当する番号に〇印をつけてください。)

住 所	市町村名:(お住	(最高のましたの鉄道の駅が	訳: 駅 ある場合は、駅名もお答えください。)
性 別	1 男性 2 女性	自動車運転免許	1 有 2 無
年 齡		2 20歳~24歳 5 45歳~54歳	3 25歳∼34歳 6 55歳∼64歳
**	4 パート・アルバイト	2 自営業 5 専業主婦(主夫) 8 無職	3 公務員・団体職員 6 高校生 9 その他

問2 本日のしなの鉄道のご利用状況等についてお伺いします。

移動の目的は (該当する番号に〇印をつけ てください。)	1 通勤 5 通院・見舞い	2 通学 6 習い事	3 買い物 7 その他(4 観光・レジャー
鉄道利用区間は (ご利用になった(なる)駅名 に〇印をつけてください。)			分 御代田 平原 西上田 テクノさな 篠ノ井 その他(小諸 滋野 田中 いき 坂城 戸倉)
	, ,,,,,		分 御代田 平原 西上田 テクノさな 篠ノ井 その他(小諸 滋野 田中 いき 坂城 戸倉)
昨年8月以前と比較して 利用回数は	1 増えた	2 変わらない	3 減った	

問3

軽井沢-小諸間における列車増発の実証運行は、平成23年8月1日で2年目を迎え、現在、上り7本・下り7本の計14本が運行されています。

問**3-1** この実証運行(列車増発)の本数について伺います。(該当する番号に○印をつけてください。)

① 増発の本数について どのように思います か。	1 多い 2 適当 3 少ない (②へ) (③へ)	
② 多いと思う理由は何 ですか。 (①で1を選んだ方のみ)	 利用者数と比較して運行本数が多すぎる 必要な接続を確保するためにはもっと少ない本数でよい 車両数等を見直してもっと少ない本数でよい 軽井沢〜小諸間以外の列車本数を増やすべき その他()
③ 少ないと思う理由は 何ですか。 (①で3を選んだ方のみ)	 軽井沢からの新幹線接続、小諸からの小海線接続が十分でない 小諸からの上田、長野方面との接続が十分でない バス等他の交通機関との接続が良くない 利用したい時間に列車が無い その他()

問**3-2** この実証運行(列車増発)の効果について伺います。(該当する番号にO印をつけてください。)

② 効果を得るためには どの位の期間実証運 行を実施すべきだと 思いますか。	1 1年 2 2年 3 3年 4 4年 5 5年以上	
	6 得られる効果は薄い又は無い(問3-3へ)	
① 列車増発によって得られた効果、又は今後期待される効果は何だと思いますか。 (複数回答可)	5 その他()	
	4 小諸駅での上田・長野方面との接続改善による生活移動範囲の拡大	
	3 小諸駅での小海線との接続改善による利便性の向上	
	2 軽井沢駅での新幹線との接続改善による首都圏への通勤範囲の拡大	
	1 軽井沢駅での新幹線との接続改善による首都圏居住者の移住、定住促	進

問3-3 実証運行の実施についてのご感想、見直しや改善が必要と思われることがございましたら、 ご記入ください。

|--|

アンケートは以上です。ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

駅(軽井沢、中軽井沢、信濃追分、御代田、小諸、滋野、田中、大屋、信濃国分寺、上田)に備え付けのアンケートBOXに9月30日までに投函してください。